

平成26年度
予算のお知らせ

保険料率を引き上げてもなお経常赤字は3億円
高齢者関係納付金は過去最高額に！

ジャヴァグループ健康保険組合の平成26年度予算が、去る2月17日に開催された組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。

経常収入が3千8百万円増加するも
経常赤字は増加の見込み

収入では、保険料率を1%引き上げることにより保険料収入が5千4百万円増加します。反対に、利子収入が千3百万円減少します。これは、昨年度まで別途積立金として保有していた公債の7割程度が満期償還されたことにより、それによる利子収入がなくなるためです。支出においては、事務費が5百万円減少する他は、主な支出は増加しています。

一般保険料率を1%引き上げました

本年3月分保険料より（在籍中の方の給与引き落としは4月給与より）保険料率を1%引き上げて6.2%としました。

そのため、保険料収入は昨年度に比べ5千7百万円増加します。

しかし、高齢者関係納付金が昨年度より約2千9百万円増加すること等から、経常赤字は昨年を上回る3億円となる見込みです。

《被保険者負担分の保険料増額の例》

- ①年取200万円の方 年額10,000円
- ②年取400万円の方 年額20,000円
- ③年取600万円の方 年額30,000円

※年取には会社から支給されている交通費も含まれます。

収入に別途積立金を2.5億円繰り入れ

経常赤字を補填するため、別途積立金より2億

5千万円を一般勘定に繰り入れます。平成19年度のピーク時には約20億円あった別途積立金は、今年度末には半分の約10億円まで減少します。

保険給付費も増加する一方です。
保健事業の利用等で
医療費の削減にご協力をお願いします。

保険給付費を5年前の平成21年度と比べると、当時よりも加入者数が減少しているにもかかわらず、約6千7百万円増加しています。なかでも、がんが原因による治療費や入院費が増加傾向にあります。

がんの中には、子宮頸がんのように早期発見することにより、治療の可能性が高まるものもあります。

当健康保険組合では、35歳以上の被保険者及び40歳以上の被扶養者である配偶者に対し、生活習慣病健診の補助を行っています。

積極的にご利用いただき、疾病予防にご協力ください。

また、全国の自治体においてもがん検診の補助等を行っています。

お住まいの自治体のホームページ等をご覧になり、当健康保険組合の健診補助と組み合わせご利用ください。

健康診断について、一部変更があります

《35歳以上の販売スタッフの方》
事業所及び健康保険組合が負担する費用の上限金額が変わりました。

男性 25,000円(1,000円アップ)
女性 35,000円(4,000円アップ)

平成26年度予算概要

1.健康保険

〔Point①〕前年度繰越金

25年度の収支残金のうち次年度へ繰り越す金額です
26年度も経常収支は赤字になるため、ほぼ全額を繰越金に充当します。

〔Point②〕別途積立金繰入

今まで蓄えた別途積立金を取り崩して収入に充当します
1億3千万円の前年度繰越金があってもなおかつ支出予算に満たないために繰り入れます。

〔Point③〕保険給付費

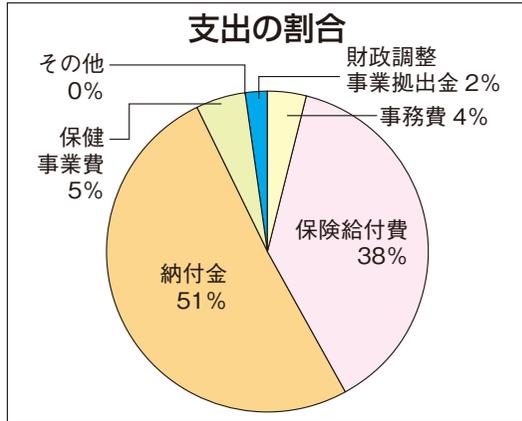
みなさんが健康保険を使って受けた病気やケガの治療費のうちの健康保険負担分や出産手当金・傷病手当金等に使われます
平成21年度と比べると、加入者数が減少しているにもかかわらず、この5年間で29%増加しています。

〔Point④〕納付金

65歳以上の高齢者医療の費用を負担するため国に納めるお金です

収入		
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)
経常収入		
保険料	471,350	220,463
利子収入	2,910	1,361
その他	2,004	937
経常外収入		
調整保険料	10,716	5,012
前年度繰越金	129,924	60,769
別途積立金繰入	250,000	116,932
その他	1,004	470
合計	867,908	405,944
経常収入合計(A)	476,264	222,761

支出		
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)
経常支出		
事務費	33,605	15,718
保険給付費	299,210	139,949
納付金	405,245	189,544
保健事業費	40,757	19,063
その他	1,091	510
支経常出外		
財政調整事業拠出金	10,717	5,013
予備費	77,283	36,147
合計	867,908	405,944
経常支出合計(B)	779,908	364,784
経常収支差額(A)-(B)	▲303,644	▲142,023



2.介護保険

収入		
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)
保険料収入	39,375	74,153
繰越金	1,556	2,930
繰入金	3,000	5,650
合計	43,931	82,733

支出		
科目	予算額(千円)	被保険者1人当り額(円)
介護納付金	41,191	77,573
介護保険料還付金	10	19
積立金	2,730	5,141
合計	43,931	82,733

予算編成の基礎となった数値

- ◎被保険者数 2,138人 (前年対比99.5%)
(男性 361人 女性 1,777人)
- ◎介護保険の対象となる被保険者数 531人
(前年対比107.7%)
- ◎平均報酬月額 249,821円
(男性 376,818円 女性 223,712円)
- ◎総標準賞与額 1,427,756千円
- ◎被保険者の平均年齢 32.32歳 (前年32.08歳)
(男性 43.42歳 女性30.03歳)
- ◎被扶養者数 603人 (前年対比96.0%)
- ◎前期高齢者(65～74歳)数 23名
(前年対比115.0%)
- ◎一般保険料率 6.2%
(事業主 3.1% 被保険者 3.1%)
- ◎実質保険料率 9.969%
- ◎介護保険料率 1.4%
(事業主 0.7% 被保険者 0.7%)

保険料率を引き上げても
ジャヴァグループの健康保険料は
こんなに安い!

健康保険組合を持たない企業が加入する“協会けんぽ”の保険料とジャヴァグループの健康保険料を比べてみると…

事業主と被保険者折半として年収300万円の被保険者が負担する1年間の保険料は

◎協会けんぽの場合
300万円×(10.0%÷2)=150,000円

◎ジャヴァグループの場合
300万円×(6.2%÷2)=93,000円

年間で57,000円、月額4,750円も安いです!



《40歳以上の被扶養者である配偶者の方》
契約医療機関以外で受診される方の健康保険組合負担の上限額が、前述の販売スタッフと同額にアップしました。

4月1日から施行される
法律改正について

①産前産後休暇中も、健康保険料の支払いが免除されます。
②本年4月1日以降、新たに70歳に到達される方の医療費の自己負担割合が、2割となります。
詳しくは、本誌8ページをご覧ください。